

逆三角関数の定積分への応用

定積分 $\int_0^1 \frac{1}{1+x^2} dx$ を計算する際に、 $x = \tan \theta$ と置換して計算する。これは、公式

$$1 + \tan^2 \theta = \frac{1}{\cos^2 \theta}$$

を活用することにより、簡単に計算できるから $x = \tan \theta$ と置換しているのだが、 $\tan \theta$ と $\frac{1}{1+x^2}$ の間の密接な関係を知ると、 $x = \tan \theta$ と置換するのが自然であることが分かる。

例題1 $(\tan^{-1} x)' = \frac{1}{1+x^2}$ となることを証明せよ。

証明 $y = \tan^{-1} x$ とする。ただし、1対1の関係になるように、 $-\frac{\pi}{2} < y < \frac{\pi}{2}$ とする。

$x = \tan y$ として、両辺を y で微分する。

$$\begin{aligned} \frac{dx}{dy} &= \frac{d}{dy} \tan y \\ &= \frac{1}{\cos^2 y} \end{aligned}$$

よって、 $(\tan^{-1} x)' = (y)'$

$$\begin{aligned} &= \frac{dy}{dx} \\ &= \cos^2 y \end{aligned}$$

ここで、 $\frac{1}{\cos^2 y} = 1 + \tan^2 y$ より

$$\begin{aligned} (\tan^{-1} x)' &= \frac{1}{1 + \tan^2 y} \\ &= \frac{1}{1 + x^2} \quad \square \end{aligned}$$

この例題1の結果を使うと、定積分 $\int_0^1 \frac{1}{1+x^2} dx$ の計算は、次のようになる。

解答 $\int_0^1 \frac{1}{1+x^2} dx = \int_0^1 (\tan^{-1} x)' dx = [\tan^{-1} x]_0^1$

ここで、 $\tan^{-1} 1 = \frac{\pi}{4}$, $\tan^{-1} 0 = 0$ より、 $\int_0^1 \frac{1}{1+x^2} dx = \frac{\pi}{4}$

それでは、同じように、 $(\sin^{-1} x)'$ や $(\cos^{-1} x)'$ がどのような式になるか確認し、定積分の計算への活用を検討してみる。

例題2 $(\sin^{-1}x)'$ を x で表し, $\int_0^{\frac{1}{\sqrt{2}}} \frac{dx}{\sqrt{1-x^2}}$ を計算せよ。

解答 $y = \sin^{-1}x$ とする。ただし1対1対応にするために, $-\frac{\pi}{2} < y < \frac{\pi}{2}$ とする。

$x = \sin y$ として, 両辺を y で微分する。

$$\begin{aligned}\frac{dx}{dy} &= \frac{d}{dy} \sin y \\ &= \cos y\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\text{よって, } (\sin^{-1}x)' &= (y)' \\ &= \frac{dy}{dx} \\ &= \frac{1}{\cos y}\end{aligned}$$

ここで, $\sin^2 y + \cos^2 y = 1$ より, $\cos y = \pm\sqrt{1 - \sin^2 y}$

今, $-\frac{\pi}{2} < y < \frac{\pi}{2}$ で考えているので, $\cos y = \sqrt{1 - \sin^2 y}$

$$\begin{aligned}(\sin^{-1}x)' &= \frac{1}{\cos y} \\ &= \frac{1}{\sqrt{1 - \sin^2 y}} \\ &= \frac{1}{\sqrt{1 - x^2}}\end{aligned}$$

よって,

$$\begin{aligned}\int_0^{\frac{1}{\sqrt{2}}} \frac{dx}{\sqrt{1-x^2}} &= \int_0^{\frac{1}{\sqrt{2}}} (\sin^{-1}x)' dx \\ &= [\sin^{-1}x]_0^{\frac{1}{\sqrt{2}}} \\ &= \frac{\pi}{4}\end{aligned}$$

補足 $\int_0^{\frac{1}{\sqrt{2}}} \frac{dx}{\sqrt{1-x^2}}$ の計算は, $x = \sin t$ と置くと, $dx = \cos t dt$ 積分区間 $t: 0 \rightarrow \frac{\pi}{4}$

$$\int_0^{\frac{1}{\sqrt{2}}} \frac{dx}{\sqrt{1-x^2}} = \int_0^{\frac{\pi}{4}} \frac{\cos t}{|\cos t|} dt = \int_0^{\frac{\pi}{4}} dt = \frac{\pi}{4}$$